

第1回福井城址活用検討懇話会

日時：令和2年9月3日（木）14：30～15：55

場所：AOSSA6階 研修室601

1. 挨拶（前田 県地域戦略部長）

- ・7年前には西村座長にも御世話になり、「県都デザイン戦略」を策定した。「県都デザイン戦略」に基づき、これまでに山里口御門の復元整備や、福井市中央公園の整備を終え、周辺道路の整備を進めているところ。概ね中期までの目標は達成されたが、長期的なところがあいまいになっているので、この懇話会で具体的に進めていきたい。
- ・北陸新幹線福井・敦賀開業により国内外から多くの観光客が福井を訪れることが予想されるため、福井駅前のまちなか観光の拠点として城址を活用していきたい。
- ・今年7月からは県・市・経済界で「県都にぎわい創生協議会」を設け、議論をスタートさせたので、協議会とも情報共有しながら検討を進めていきたい。

2. 座長挨拶（西村 國學院大學教授）

- ・「県都デザイン戦略」では2年をかけて議論を行い、2年前の国体開催までを短期目標年次、2025年（当時の新幹線開業予定時期）を中期目標年次、2050年を長期目標年次にし、長期ではお城の中や周辺について議論した。
- ・その中で養浩館から福井城、北の庄城址、足羽川を渡り足羽山へ行くという一つの軸を考えて魅力的なまちを作ろうと考えた。
- ・中長期の目標については、状況も少し変わってきているため、これから新たに議論し直すということになる。
- ・日本の中で県庁がお城の中にあるのは、福井城のほかに群馬県庁（前橋城）、福島県庁（福島城）、佐賀県庁（佐賀城）がある。県庁は元々、現在の西武福井店のところにあったが、福井城に戻ったという歴史があり、ユニークな変化を遂げている。
- ・普通のまちだとお堀の前には一番のメイン通りがあり堀端通り等になるが、福井城では昔あった百間堀が埋められたことにより、メインの道路がお堀に面しなくなった。歩いている人のルートにお堀が入ってくる点も独特な特徴である。

3. 議事

< 1. 福井城址活用検討懇話会の進め方 >

< 2. 福井城址の特徴、他県の城址活用事例、これまでの提言等 >

特に意見無し

< 3. 福井城址活用に関する意見交換 >

【長期的な考え方】

- ・人口が減少していく中で、50年先を考えた時に、天守を復元することが本当にその時代の人たちにプラスに働くのかどうかを考えるべき。
- ・子どもたちにどのようなものを残していくと活用できるのか、ということを考えていくことが大事。将来の負担になるようなものはあまり残していくべきではない。
- ・大きな交通の結節点からどうやって人を導いて、誰がどういうふう to 体験するのかということ。基本的には福井城址は公共空間になることがよいと思っているが、通り抜けもでき、過ごせる場所になるとよいとも思っている。
- ・財政状況と、今後の持続可能な社会のあり方ということ意識しながら、本当にここに暮らす人が幸せになれるようなことを考えないといけなない。
- ・残っているもの、遺構の保存を大事にしてもらいたい。
- ・どこでも人が集まるところは必ずコンセプトが明確になっている。仮説を一つ立てて、それがどこかの段階でダメだとなれば切り替えていくというふうにしていくと、少しずつ前に進めていけるのではないか。

【福井城址本丸内の活用】

- ・福井城址は松平試農場であった歴史もあるので、体験型で生産をしたり、ガーデンやワークショップをしたりなど、みんなが果樹園などに参加してつくる、ということも新しい時代の自然との共存共栄だと思う。
- ・モノを建てるのではなく、安らげる、そこで歴史を感じられることがあればよい。
- ・あらゆる立場の人の居場所となれるような施設を考えていく必要がある。
- ・例えば、新幹線に乗る時に、新幹線駅からお城がちらっとでも見えると、今度は電車の時間を遅らせてお城を見てみようという気になる。
- ・県庁の外観をお城のようにしていれば、景観的に、歴史をしっかりと取り込んで、細部にこだわっているなど魅力的に見えると思う。
- ・福井城址には県庁や県警本部があり、なかなか入りにくいところだと思っていたし、実際に若者が歩いているというイメージもない。

- ・福井城にはユニークな歴史があり、それが価値だと思う。
- ・コンベンションホールなど人を呼び込める建物があるとよい。
- ・団子屋でもあると、駅から福井城まで来る人が増えるのではないか。
- ・内堀の外側を一周歩けるというのはすごく面白く、例えば石垣のライトアップを行えば夜はたいへん魅力的になる。
- ・駅から歩いて4～5分程度ですぐ行けるお城は福井城と甲府城のみ。このようなコンパクトさをいかに活かしていくか。

【福井城址周辺部を含めた広域活用】

- ・中央公園は、素敵なカフェがあれば違うのかもしれないが、あまり人がおらず、全然活用できていないのが非常にもったいない。
- ・去年のワンパークフェスティバルのように県内の人も県外の人にもここに足を運びたいと思いたくなるようなものが欲しい。
- ・緑が全く足りない。緑化も含めて、住んでいる人たちに歩きたいと思わせるようなものにしてほしい。
- ・駅前にイベント会場的なものがあれば、県内外から人が集まり大きな経済効果をもたらすと思う。
- ・城址周辺道路では茶系の雰囲気を出した形で整備を進めており、県庁の中も歴史のつながりがあるので、(連続的に)歩ける空間を整備してほしいとの意見もある。
- ・中心市街地を含む全体から本丸としての機能を考えるべきだと思う。
- ・城址の機能は、観光客や地元の人の回遊行動を考えて位置付けていかななくてはならない。
- ・図書館や博物館など人が集まる公共施設はすごく離れているが、長期を考えるとそういった施設も建替えの時期が来るので、福井城址や中央公園の活用とセットで考えると色々な可能性が出てくる。
- ・本丸だけをどうにかするというだけでなく、城は広い範囲であり、お城を通して社会が見えるのでそういったところを活用してほしい。
- ・金沢城は鼠多門を一つのゲートと捉え、向かい側にある尾山神社の中にも舗装道を作るなどルートづくりに力を入れており、市民や観光客を意識した整備をしている。
- ・短期的には(中央公園と福井城は)セットで考えて、中央公園の魅力向上とそのため何をやるのか、何があればよいのかを考えることが大事。

(以上)